

活動報告

団 体 名	コミサポひろしま
活 動 名	仮設住宅、在宅における住環境（住み心地）改善と住民主体の生活応援事業
活動期間	2019/03/01～2019/09/30
活動の成果	（１）呉市天応地区仮設住宅団地での活動について 同仮設団地においては自治会が設置されており、主に副自治会長（後、自治会長）に協力を頂き、全戸への希望調査を実施するとともに、設置日には同自治会長他、仮設住宅に生活する住民さんの参加を頂き活動を行った。コミサポひろしまは災害後継続して同地域で活動をしていたこともあり、すでに住民との信頼関係も出来ており、多くの住民さんから気兼ねなく要望を頂くことができ、細かな要望に沿った形での活動が実施出来た。結果、仮設住宅における住環境は実施前より改善しており、住民さんの直接的なストレスの軽減に繋がったと考える。 （２）坂町平成ガ浜仮設住宅団地、平成ガ浜東仮設住宅団地の活動について 同仮設団地は全 98 戸中、約 60 戸で被災者が生活を続けており、風除室、棚等の設置は 3 分の 1 に当たる世帯で実施を行った。実施に当たっては、坂町社会福祉協議会が積極的に全戸へのチラシ配布と声かけを行ってくれたことにより、イベント的に開催した際の依頼も合わせると 5 割以上の世帯が参加しており、一定程度の住環境の整備に繋がったと考える。 （３）その他活動について 「被災地における斜面のブルーシート、床下土砂出し等」の活動について、災害後 1 年がたった状況での依頼であり、本来はすでに処置がされて然るべき内容であったと考えるものの、現状では対応できる団体、個人が少ないことから対応を実施した。結果、住民さんの不安の除去等に貢献できたと考える。
寄付者へのメッセージ	この度は、「コミサポひろしま」へのご寄付、ご支援ありがとうございました。皆様のご支援を頂き、僅かなりとも被災地の地域、被災者の皆さんの復旧・復興に貢献することが出来たと考えています。被災地では、2 度目の冬を迎えようとしています。まだまだ多くの住民の皆さんが不慣れな環境での生活を強いられています。コミサポひろしまは被災地である広島の団体として、引き続き住民の皆さんに寄り添った活動を続けてまいります。各地で毎年のように災害が発生し、その度に多くの課題・困難に直面することと思いますが、皆様からのご支援を糧に、コミサポひろしまは地元広島だけでなく今回の経験を少しでも多くの方と共有し、次に繋がるよう活動して参りますので、これからもよろしくお願い致します。

（活動のようす）

